

岩国の未来を共に創りたい。



末岡 恵
すえおか めぐみ

後援会活動へのお力添えをお願いします。

末岡恵の原点は岩国高校1年生の夏にあります。交換留学制度で米国イリノイ州へ行き、そこで現地学生達と交流する機会を得ました。そして、彼らの社会に対する高い当事者意識に衝撃を受けました。教育制度や行政の在り方、文化観、宗教観など、社会で起こる様々な出来事を「自分事」として捉え、自らの言葉で語る同年代の若者達。真剣な眼差しで問いを投げかけてくる彼らに、戸惑うばかりで何も答えることができませんでした。帰国後、政治や経済に関心を持つようになりました。大学では政治経済学を専攻。山口県に入庁してからは総務部・健康福祉部・土木建築部に在籍し、県民の皆様寄り添う現場を経験させていただきました。今、岩国に暮らす子ども達の未来について「自分事」として真剣に思いを巡らせています。岩国の未来を共に創るため、日々の活動へのお力添えをお願いいたします。



この子が大人になったとき
大好きな岩国は
どうなっているのだろう？
このまま若者の流出と
高齢化が進み
40年もすると市の人口は
半分になるとも…

ふるさと岩国の
豊かな自然、文化、産業を守り
その未来を共に創りたい。

末岡恵は
そのために働きます。

末岡恵後援会

〒740-0012
山口県岩国市元町1丁目2-12
Tel・Fax:0827-93-3530
E-mail:info@sueoka-megumi.jp
<https://sueoka-megumi.jp>



Webサイト



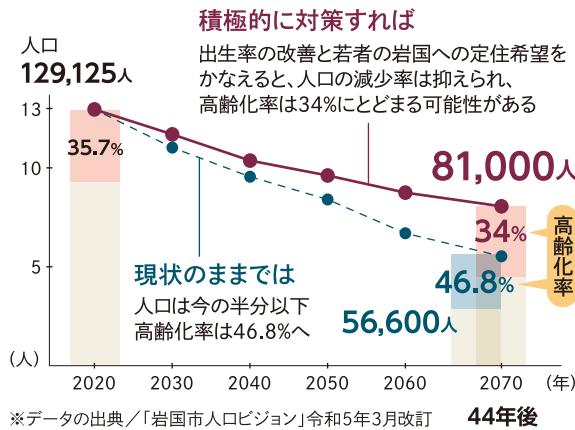
後援会ご入会



Instagram

■ 政治活動のテーマ

岩国の未来を共に創りたい



重点項目

若者の定着促進

防災減災対策

子育て環境の充実

医療、福祉、介護

地域産業活性化

交通の利便性充実

中心市街地活性化

米軍基地安全対策

● 人口減少と高齢化

現状のままいけば、44年後の岩国市の人口は今の半分以下(56,600人)になるとわれています。しかも、その半数近くが65歳以上の高齢者です。生産年齢人口が減ることで地域経済は縮小します。中山間地域の過疎化もさらに進み、あらゆる分野で人手が不足し、公共サービスも低下するなど…。地域の機能を維持することが困難になるでしょう。

● 希望の光

岩国市が実施した市民意識調査によると、子育て世代の80%以上が岩国市に住み続けたいという希望を持っています。さらに2人以上の子どもを持つことを理想とする若者は、80%を超えています。もし、これらの希望がかなえられたら、44年後の岩国市の人口推計は81,000人。さらに高齢化率は34%にとどまり、子どもや生産年齢人口が比較的多い岩国市が維持できると予測されています。

● 今ならまだ間に合う

では、若者の定住や結婚・出産・子育てに係る希望をかなえるにはどうすれば良いのでしょうか。出産・育児・教育にかかる家計負担の軽減やサポート体制の拡充、雇用機会の創出や就労環境の改善など…、多種多様な施策や環境の整備が必要です。さらには、「困ったときはお互いさま」と助け合えるコミュニティを再構築することやDXを活用することは、若者の定住促進や子育て支援だけでなく、高齢者支援、防災・防犯など、様々な課題解決に有効と考えます。

● ふるさと岩国のために

未来の岩国が、子どもも大人もお年寄りも、みんなの笑い声があふれる元気なまちであってほしい。同じ時代を生きる皆様のお知恵をお借りしながら、現場で汗をかいて働きたいと願っています。

昭和56年(1981)岩国市生まれ
夫と長男の3人家族

略歴/岩国市立東小学校 卒
岩国市立東中学校 卒
山口県立岩国高校 卒
早稲田大学 政治経済学部 卒
山口県庁 令和8年3月退職

趣味/読書、子どもと遊ぶこと

資格/行政書士